

## 審議会等の会議結果報告

|              |                                                                                                                                                                                                    |
|--------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. 会 議 名     | 第4回「第3期松阪市地域福祉計画策定委員会」                                                                                                                                                                             |
| 2. 開 催 日 時   | 平成30年1月26日（金）<br>午前10時00分から午前11時30分                                                                                                                                                                |
| 3. 開 催 場 所   | 松阪市殿町1340番地1<br>松阪市役所 5階正庁                                                                                                                                                                         |
| 4. 出 席 者 氏 名 | 委員<br>委員長 永田 祐、副委員長 中山 一男、垣本 長生、<br>三井 征一、脇田 博之、伊藤 文吾、山本 均、水谷 勝美、<br>田中 鈴兒、山本 勝之、伊藤 覚、世古 佳清、深川誠子、<br>上田 増夫、大戸 房子、中村 菊美、高瀬 良弘、岡田 晴夫、<br>青木 道夫<br>事務局<br>片岡 始、鈴木 茂郎、上西 伸幸、現王園 依子、小城 亜紀<br>奥田 和男、中西 新 |
| 5. 公開及び非公開   | 公 開                                                                                                                                                                                                |
| 6. 傍 聴 者 数   | なし                                                                                                                                                                                                 |
| 7. 担 当       | 松阪市 健康福祉部 地域福祉課<br>TFL 0598-53-4089<br>FAX 0598-26-9113<br>e-mail fuk.div@city.matsusaka.mie.jp                                                                                                    |

### 協議事項

- (1) 第三期松阪市地域福祉（活動）計画（案）について
- (2) 閉会のあいさつ

### 議事録

別紙のとおり

## 第4回「第3期松阪市地域福祉計画策定委員会」議事録

日 時：平成30年1月26日（金）

午前10時00分～午前11時30分

場 所：松阪市役所 5階正庁

### 1. 第三期松阪市地域福祉（活動）計画（案）について

#### 地域福祉計画（P4～P31）に係る内容について

委員発言 P30 図6の中には民生委員の記載があるが、P27 図5の中にはないので加えるべきではないか。また、P30の1.相談支援包括化推進員の役割の中に、「地域で解決できる課題を一人で解決する専門職ではありません。」と「課題に応じた適切な関係者を招集し、専門職チームで解決に当たる連携や調整の中心となる役割を果たす専門職であることを想定しています。」との表現がある。専門職であるのか、ないのか解りにくいのではないか。

回 答 P27 図5の活動を展開するためにはP24の図4のメンバーを中心に進めると前回までの会議で承認いただいており、その中に民生委員の記載もあることからわざわざP27には記載していない。また、相談支援包括化推進員の役割の表現については、「課題を一人で解決する専門職ではない」との部分強調したものであり「専門職」の部分の指したものではない。

委員発言 P29の一番下の丸の中に「社会福祉協議会の地域担当者や地区市民センターのような」との表現があるが、「ような」は何か具体的な機関を想定しているのか。

回 答 代表的な人や機関として「社会福祉協議会の地域担当者」や「地区市民センター」を挙げたものであり、語尾の「ような」は何か個別の具体的な機関を指しているものでない。

委員発言 P30 図6の身近な相談窓口に地域包括支援センターを加えてほしい。

回 答 関係者と協議して加える方向で調整する。

委員発言 P30 図6で関係する行政機関やそれに類する機関も含め、すべての地域を網羅できているのか。

回 答 計画書の中にすべての関係する機関を表記することは不可能であり、「他の行政機関（隣保館等）」にその他の機関を含むものとした。

#### 地域福祉活動計画（P32～P46）に係る内容について

委員発言 P35「地域福祉教育の推進」にあたっては、教育委員会とも十分協議しながら参加しやすい環境整備などに取り組んでほしい。

回 答 社協として福祉的な視点をもって取り組んでいきたい。

委員発言 P37「災害ボランティアサポートスタッフ養成研修」の受講者の情報は教えてもらえるのか。

回 答 小学校区を基本として 43 地区偏りのない人材の育成を目指して 24 年度から研修を行っている。既に 1 期から 5 期で 70 名の方が受講済みで、今年度、第 6 期生が受講していただいている。

社協に地区の防災訓練の協力依頼等をいただければ、その地区で既に研修を受講済みの方に声をかけて、地域との繋がりをサポートする。

委員発言 P37「災害ボランティアサポートスタッフ養成研修」について、各地区に若い世代のリーダーが必要に思う。若い世代が参加しやすい入口や雰囲気作りをお願いしたい。

回 答 貴重なご意見として承る。

委員発言 養成講座のスケジュールが短期集中になっているので、もう少し時間に余裕をもってスケジュールを組んでほしい。

回 答 人材育成が目的であるので講座メニューやスケジュール等において柔軟な対応ができるよう検討する。

委員発言 計画の中で市が実施する部分と社協が実施する部分があるのは理解するが、やはりある程度は市行政が環境を整える必要があるのではないかと。地域においても「我が事」として関わってほしいとのキーワードがあるが、市行政としてもそれぞれの部署が縦割りではなく主体的に取り組む必要があると思う。社協の計画の部分においても社協だけではできない部分があると思われ、市行政が積極的に関わってほしい。

回 答 意識して取り組んでいく。

委員発言 地域福祉計画と地域福祉活動計画の表現に統一感がないように思うので、再確認をお願いしたい。

回 答 確認、調整します。

委員発言 P43 の赤い羽根共同募金に関して、活動の主旨や募金がどのように地域に活かされているか等、関係者への周知が不足しているように思う。そこがうまく PR できれば募金活動の活性化に繋がると思う。

回 答 地域の方や民生委員等から助言もいただきながら実施しているが、今後も工夫しながら PR に努めていく。

委員発言 民生委員等が訪問した時に訪問した立場からは想像できないことで悩んでいる場合がある。そのことに代表されるように考えが及ばない理由で相談や各種事業への参加ができない人がいることをわかってほしい。

回 答 貴重な意見をいただいたと感じている。この計画の中に書いてある体制づくりは今後検討していく部分が非常に多くあるとともに、現在、既に稼働している体制についても問題点等を検討していきながら体制を構築していきたい。

委員発言 今後、高齢者が増加するとされている社会において、地域で支えていく体制づくりは非常にありがたい。しかしながら各種の事業を行う上で、あまり広い範囲での

事業は参加しにくいので考慮してもらえるとありがたい。意見だけ申し上げる。

本日提案の計画案を、本日の策定委員会の意見や誤字・脱字等の再チェックを行った後、修正することで「第三期松阪市地域福祉（活動）計画」とすることの承認をいただいた。

## 2. 閉会のあいさつ

松阪市福祉事務所長より挨拶。